

2015年(平成27年)

7月22日

水曜日

日刊工業新聞

本社(TEL)03-5644-7000東京都中央区日本橋小網町14-1/大阪支社(TEL)06-6946-3321大阪市中央区北浜東2-16/名古屋支社(TEL)052-931-6151名古屋市東区東2-21-28/西部支社(TEL)092-271-5711福岡市博多区古門戸町1-1

購読申し込みは
フリーダイヤル
東京:0120-412346
大阪:0120-597117
名古屋:0120-462346
福岡:0120-817120ものあす!
QRコード
monoasu.jp

近畿中小連携プロ

【京都】近畿中小企業連携プロジェクト(KSP、京都市下京区、荒木邦彦代表、075・315・3625)は、鍛造やプレス加工に強みを持つ中小企業の技術を融合し製造した自動車部品を、大手自動車部品メーカーへ積極的に売り込む。会員企業も樹脂製造といった既存の金属加工業以外にも取り込みながら、協業によって開発する製品の幅を広げたい考えだ。

1次部品や完成車

メーカーの
受注増狙うKSPは2014年
10月、金属加工を扱う

近畿地区の中小企業を中心に9社で発足。現在は11社が参画し、平安製作所(滋賀県高島市)の荒木邦彦会長が代表を務める。事務局は京都高度技術研究所(ASTEM)内に置き、中小企業基盤整備機構近畿支部などが支援している。これまでは自

中小が協業して大手メーカーに効率化部品を提案する。自動車部品の完成度を高めて、1次部品メーカー(ティア1)や完成車メーカーからの受注

協業の車部品積極展開

自動車部品大手のニーズにどう対応するかという位置づけだったが、今後は「KSPからモノづくりの効率化につながる積極的な提案を働きかけていく」(荒木代表)方針だ。

エンジン部品などで参画する各企業が得意とする分野のノウハウを2社以上で集約し、低コスト部品を供給する。『異業同舟』で協業する中小同士だが、競合しない領域での技術を持ち寄る。

KSPは中小機構のサポートを受け、14年11月に国内大手自動車部品メーカーで、15年5月にはインドネシア・ジャカルタの現地部品メーカーでそれぞれ出張展示会を開いた。

増を狙う。